

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金 市街地整備） 事後評価書

平成 28 年 2 月 16 日

計画の名称	1 バランスのとれた都市構成を実現する									
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）			交付対象	柏市					
計画の目標	密集市街地やスプロール化が進む市街地等の改善を図るとともに、都市計画道路等の整備により、魅力と競争力ある拠点の形成や誰もが暮らしやすいまちづくりを進める。									
計画の成果目標（定量的指標）	都市基盤が整備された面積の割合を11%（H22）から45%（H26）に増加させる。									
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値		備考		
						当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)		
① 都市基盤が整備された面積（使用収益開始面積等）を算出し、全体面積にしめる割合を算出する。 (基盤整備率) = $\Sigma$ (対象面積 × 使用収益開始率等) / $\Sigma$ (対象面積) (%)						11%	—	45%		
全体事業費	合計 (A+B+C)	946.1百万円	A	946.1百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期

事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
柏市関係部署内で実施	平成28年2月
	公表の方法
	市ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 基幹事業				直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象						H22	H23	H24	H25	H26		
1-A1-1	都市再生	一般	柏市	間接	高柳駅西側土地地区画整理組合	高柳駅西側地区	区画整理 A=15.7ha	柏市						768.4	
1-A1-2	都市再生	一般	柏市	直接	柏市	北柏駅北口地区	区画整理 A=12.3ha	柏市						177.7	
									合計					946.1	
B 関連社会資本整備事業				直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象						H22	H23	H24	H25	H26		
									合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業主体	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容	市町村地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
											合計				
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考		

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>高柳駅西側地区においては、補助対象事業（都市再生区画整理事業）の執行が完了し、公共施設整備が概ね整備されたことで駅前広場に路線バスが乗入れたことにより交通アクセスが向上した。また、宅地及び保留地において住宅の建築が行われ、土地活用が進んでいる。</li> <li>北柏駅北口地区においては、平成22年度～平成25年度に事業を一時中断し大幅な事業計画の見直しを行っていたため発現事象が生じていない。平成26年度から事業を再開している。</li> </ul>									
II 定量的指標の達成状況	指標①（都市基盤整備面積の割合）	最終目標値	45%	目標値と実績値に差が出た要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>高柳駅西側地区においては、出来形確認測量業務の計画時期変更により宅地の使用収益開始時期に遅れが生じたため。</li> <li>北柏駅北口地区においては、事業計画変更に伴い計画指標を修正しているため差異はなし。</li> </ul>						
		最終実績値	24%								
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> <li>高柳駅西側地区において、居住用（戸建て、共同住宅）建築物の立地により、地区内人口の増加が見受けられる。</li> </ul>									

## 3. 特記事項（今後の方針等）

- 高柳駅西側地区については、平成28年度完了に向け事業の収束となるが、今後、地区内用途に見合う街づくりを見据え、商業施設の立地等、市街化の促進を図り街の成熟化を進める。
- 北柏駅北口地区については、平成35年度完了に向け、社会資本整備総合交付金等を活用し本事業を継続する。